

2024年4月5日
公益財団法人するが企画観光局

「観光関連事業者景況調査（12月分）」報告書

調査概要

- ・本調査は、するが企画観光局が毎月実施する静岡県中部5市2町の観光ビジネスに関わる事業者に対する景況調査。対象事業者へ調査票を送付し、郵送またはWEBで回答。
- ・調査期間は、1月10日発送・2月20日回答分まで集計。
- ・回答状況は、発送先の312事業所のうち139事業所から回答を得た。（回答率：44.6%）
- ・回答構成比は、設問ごとに有効回答数を分母にして計算している。（未記入等の回答は除外）
- ・表内の数字は指数（STI*）で示している。

当月（2023年12月）の景況感

- ・12月の景況感は▼3.3と、秋の行楽シーズンが終わり、前月（+8.7）から▼12.0ポイント低下し、3か月ぶりのマイナスとなった。
- ・今後の見通しは▼2.9（前月比+3.8ポイント）で、冬の閑散期を想定して2か月連続でマイナスとなった。
- ・昨年同月と比べた景況感は+12.5と、前月（+16.9）から▼4.4ポイント低下したものの、2022年3月から22か月連続でプラスとなった。2019年と比べた景況感は▼2.4と、前月（+1.2）から▼3.6ポイント低下し、3か月ぶりにマイナスとなった。

項目	2023年11月	2023年12月	前月からの推移
1. 前月と比べた当月の景況感	+ 8.7	▼ 3.3	▼ 12.0ポイント
2. 2～3か月先の景況感の見通し	▼ 6.7	▼ 2.9	+ 3.8ポイント
3. 昨年同月比の当月の景況感	+ 16.9	+ 12.5	▼ 4.4ポイント
4. 2019年同月比の当月の景況感	+ 1.2	▼ 2.4	▼ 3.6ポイント

※…STI (Suruga Tourism business Index) 静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して5択（「良い」+50、「やや良い」+25、「普通」±0、「やや悪い」-25、「悪い」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の-50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

1. 前月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

- (全体) 12月の景況感は▼3.3と、前月から▼12.0ポイント低下し、3か月ぶりのマイナス
 (業態) 秋の行楽シーズンが終了し、主要5業態は前月より指数が低下したが、飲食店、土産・小売はプラス
 (地域) 2市がプラス、紅葉時期が過ぎた川根本町など4市町がマイナス

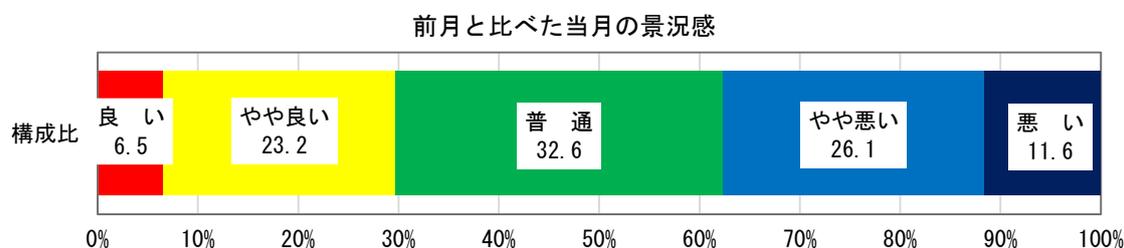
前月と比べた当月の景況感 (STI)

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
12月・確報	▼ 3.3	▼ 10.2	▼ 1.3	+ 11.5	+ 5.2	▼ 15.9	± 0.0
11月・確報	+ 8.7	+ 5.7	+ 10.0	+ 22.7	+ 5.9	+ 8.3	± 0.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
12月・確報	▼ 3.3	▼ 2.7	+ 3.6	± 0.0	▼ 10.4	+ 8.9	▼ 12.5	▼ 27.8
11月・確報	+ 8.7	+ 10.6	+ 20.0	+ 9.4	▼ 4.2	± 0.0	▼ 20.0	+ 21.9

(2) 回答構成比

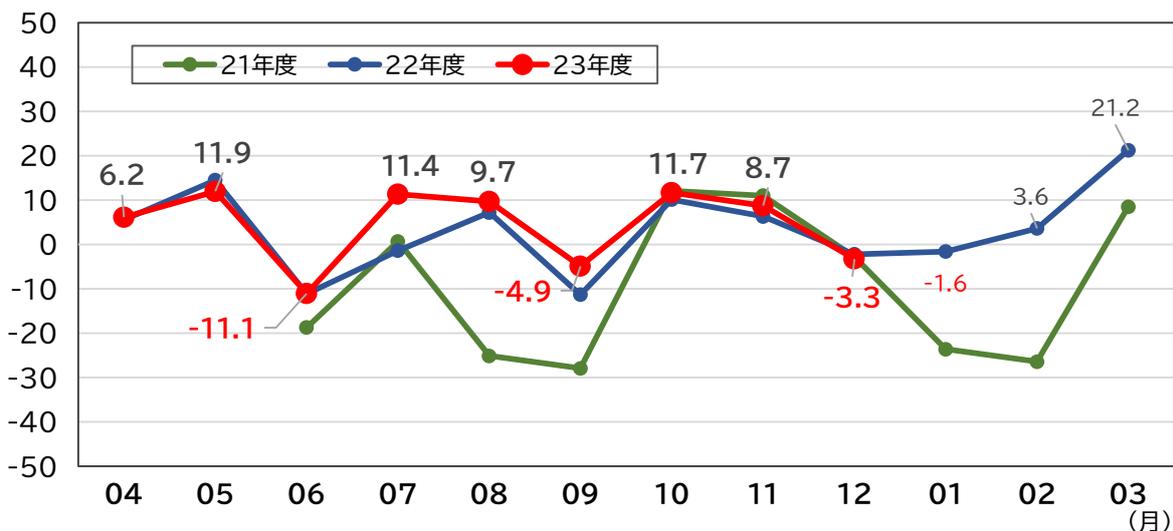
- ・普通が32.6%でもっとも多く、「良い」(6.5%)と「やや良い」(23.2%)の合計が29.7%と、改善判断は3割弱。
- ・「やや悪い」(26.1%)、「悪い」(11.6%)と合計37.7%が悪化判断。



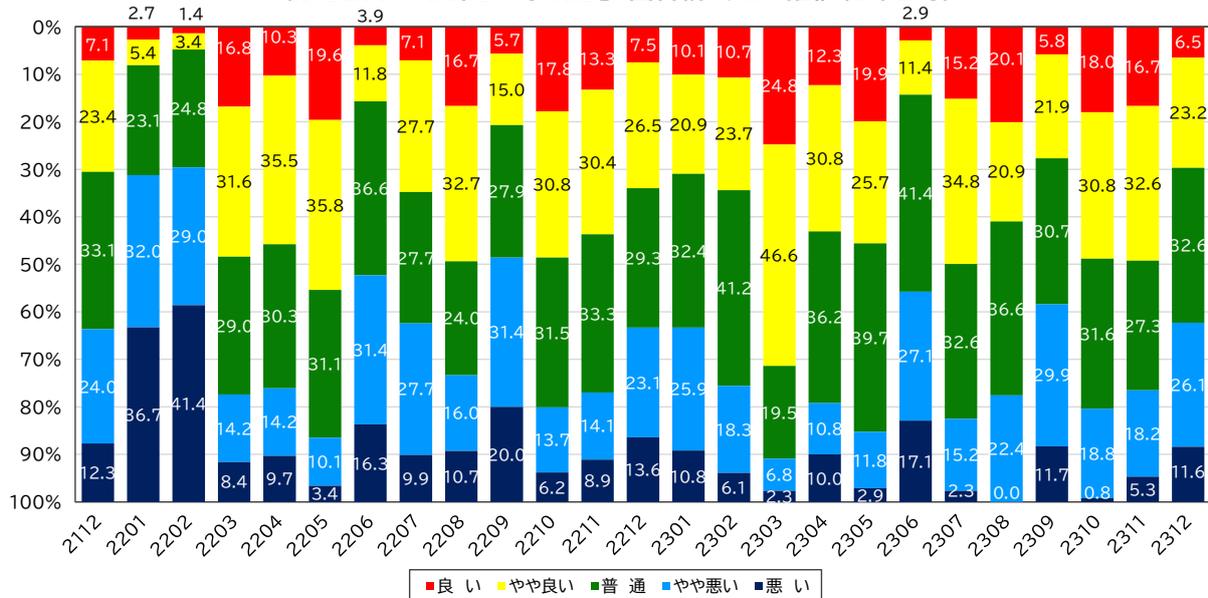
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・指数は▼3.3と、前月から▼12.0ポイント低下し、3か月ぶりにマイナス。
- ・構成比では、「良い」と「やや良い」の合計29.7%は、前月(49.3%)比▼19.6ポイントと大幅に減少した一方で、「悪い」と「やや悪い」の合計37.7%は、同+14.2ポイント増加した。

(指数) 「前月と比べた当月の景況感」の推移(5市2町)



「前月と比べた当月の景況感」回答構成比の推移(5市2町)

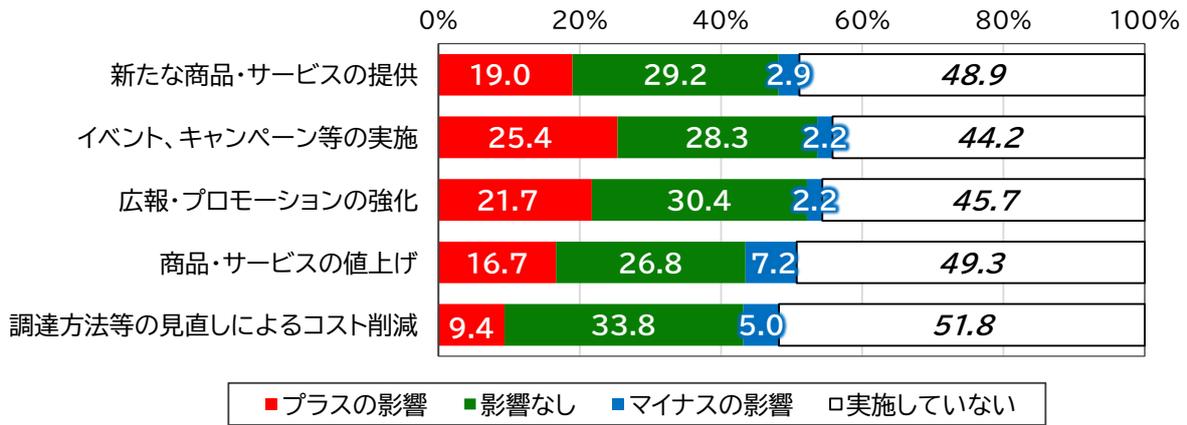


(4) 前月と比べた景況感に影響を与えた「自施設の取組み」と「外部要因」

① 景況感に影響を与えた「自施設の取組み」

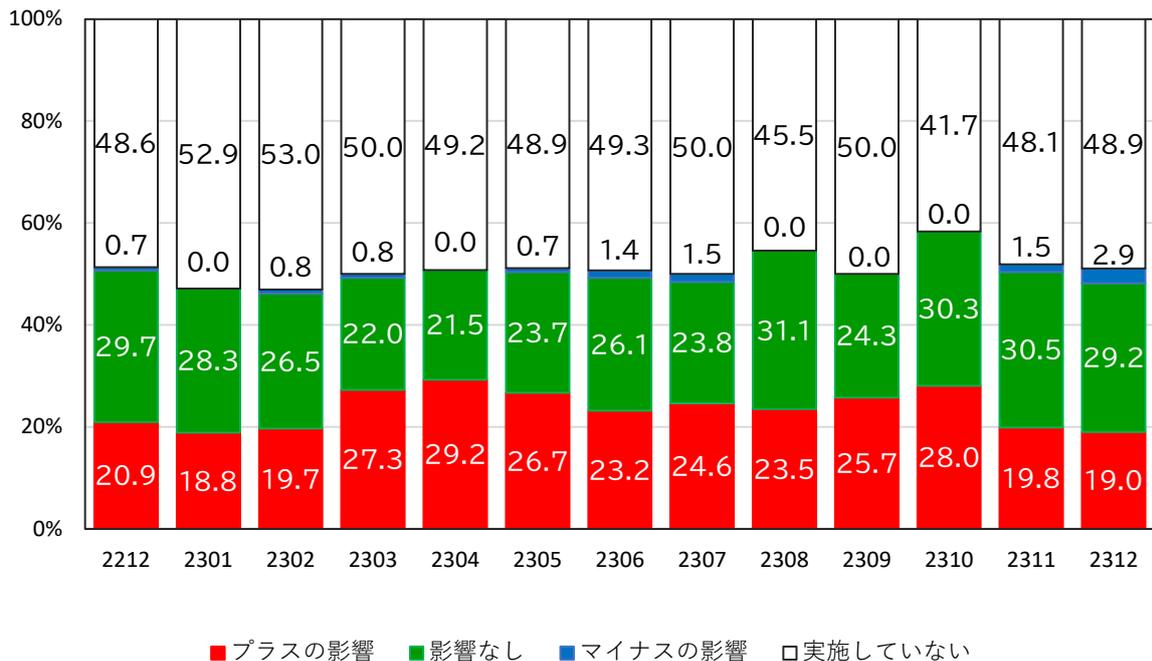
- ・ 景況感に影響を与えた自施設の取組みとして“プラスの影響”が大きかった項目は、「イベント、キャンペーン等の実施」(25.4%)が最も多く、次いで「広報・プロモーションの強化」(21.7%)、「新たな商品・サービスの提供」(19.0%)だった。
- ・ “マイナスの影響”を与えた取組みの回答は、最も多い「商品・サービスの値上げ」でも7.2%だった。

前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「自施設の取組み」

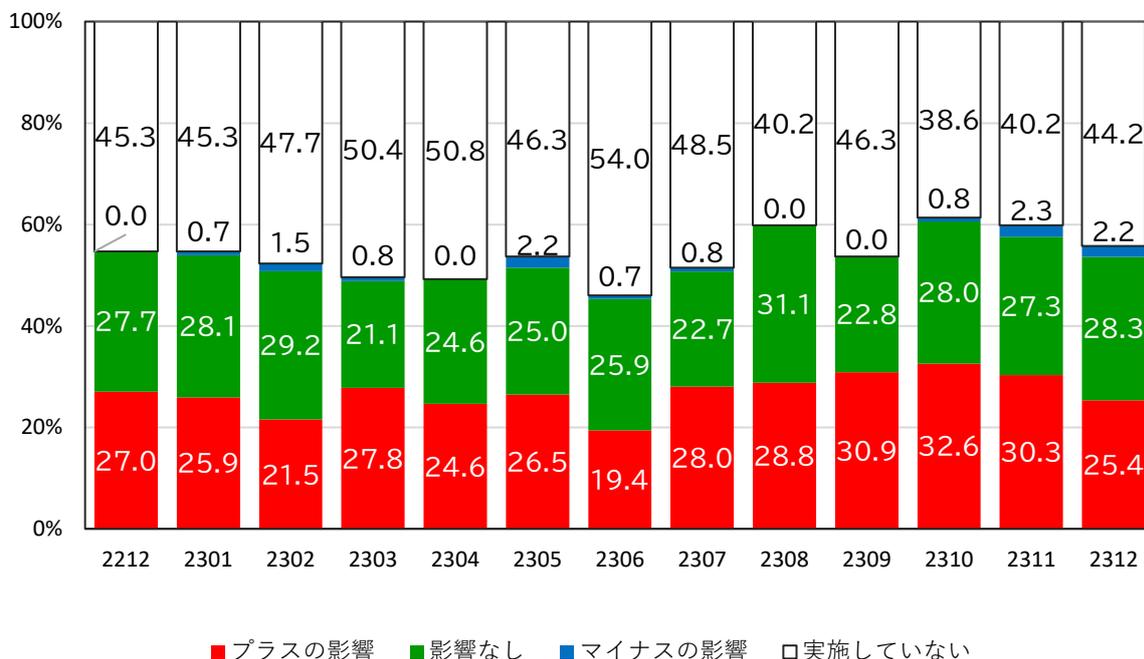


② 景況感に影響を与えた「自施設の取組み」の項目別の推移

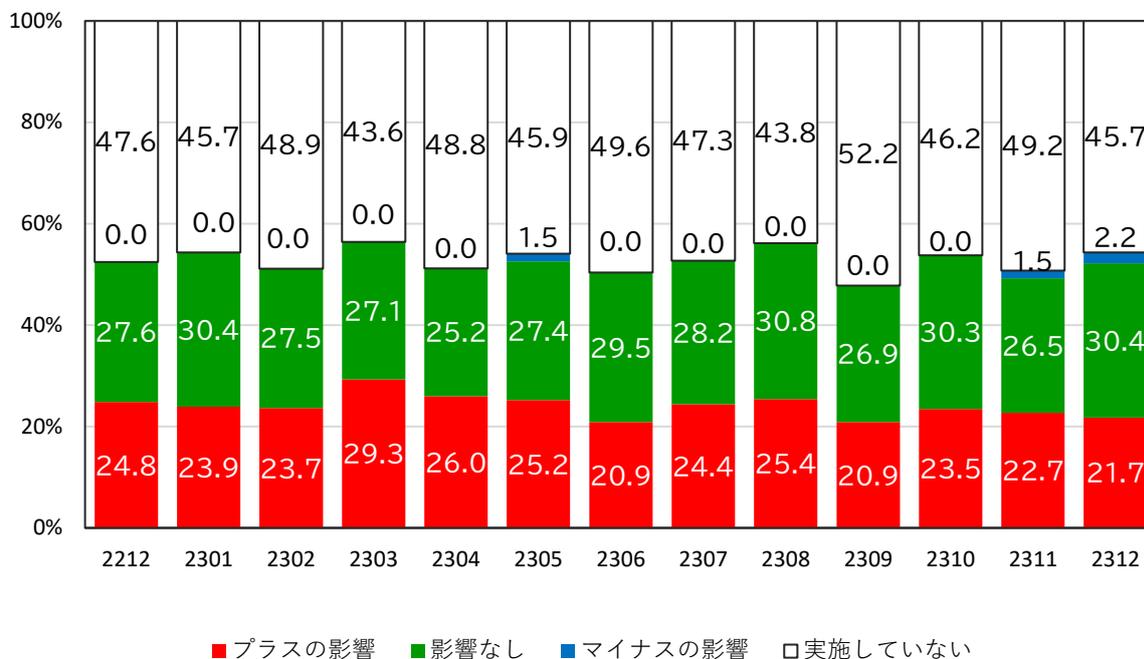
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「新たな商品・サービスの提供」



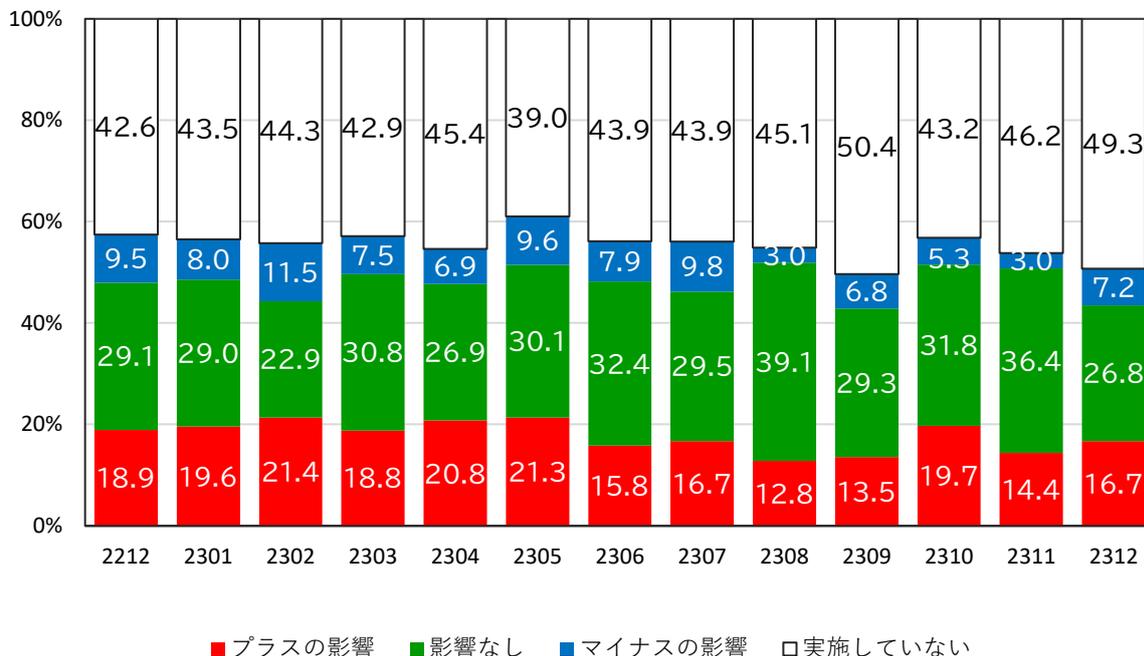
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「イベント、キャンペーン等の実施」



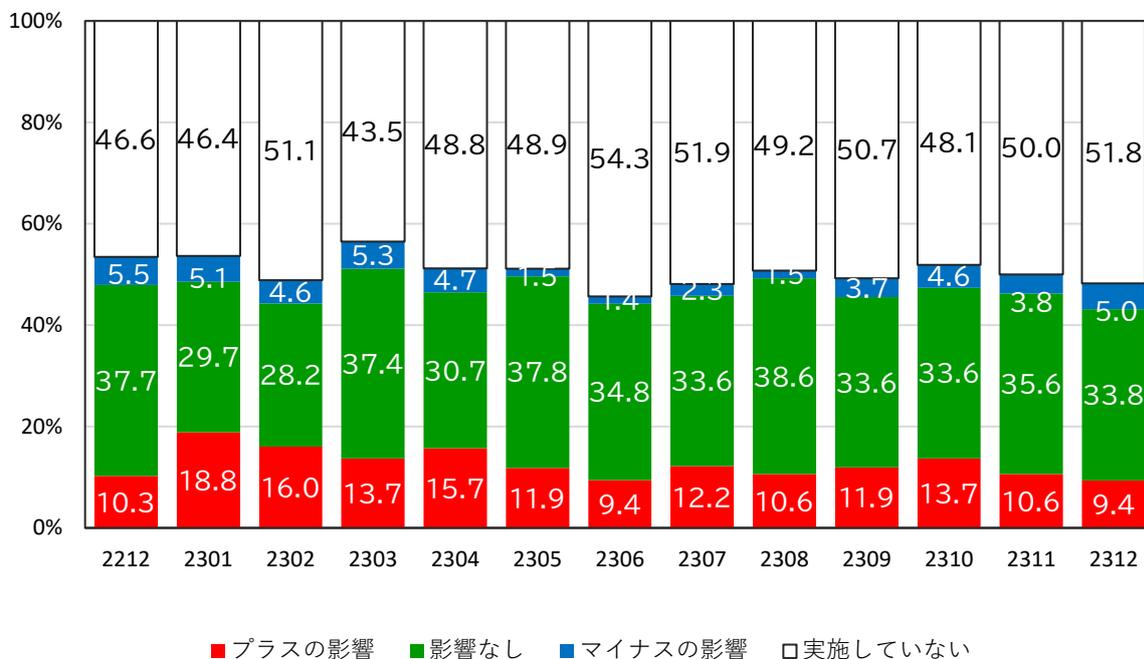
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「広報・プロモーションの強化」



前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「商品・サービスの値上げ」



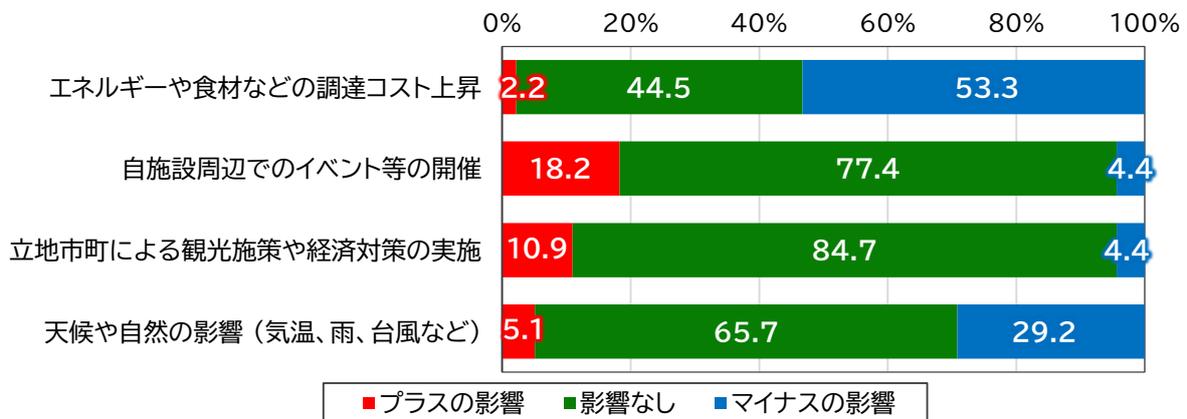
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「調達方法等の見直しによるコスト削減」



③ 景況感に影響を与えた「外部要因」

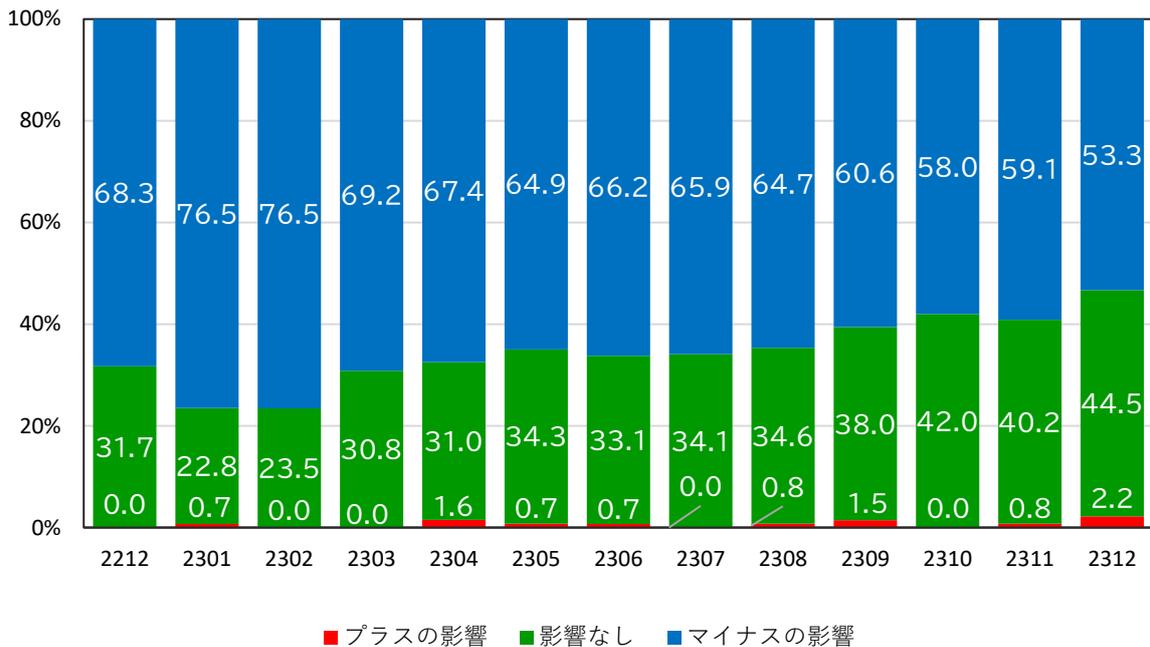
- ・景況感に影響を与えた外部要因として“プラスの影響”が大きかった項目は、「自施設周辺でのイベント等の開催」(18.2%)で、前月(23.7%)から▼5.5ポイント減少。次いで多かった「立地市町による観光施策や経済対策の実施」(10.9%)も前月(21.4%)から▼10.5ポイントと大きく減少し、いずれも調査開始以来、最も少なかった。
- ・“マイナスの影響”としては、「エネルギーや食材などの調達コスト上昇」(53.3%)が最も多かったが、前月からは▼5.8ポイント減少した。「天候や自然の影響(気温、雨、台風など)」(29.2%)は、天候に恵まれた前月(16.7%)からは+12.5ポイント上昇した。

前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「外部要因」

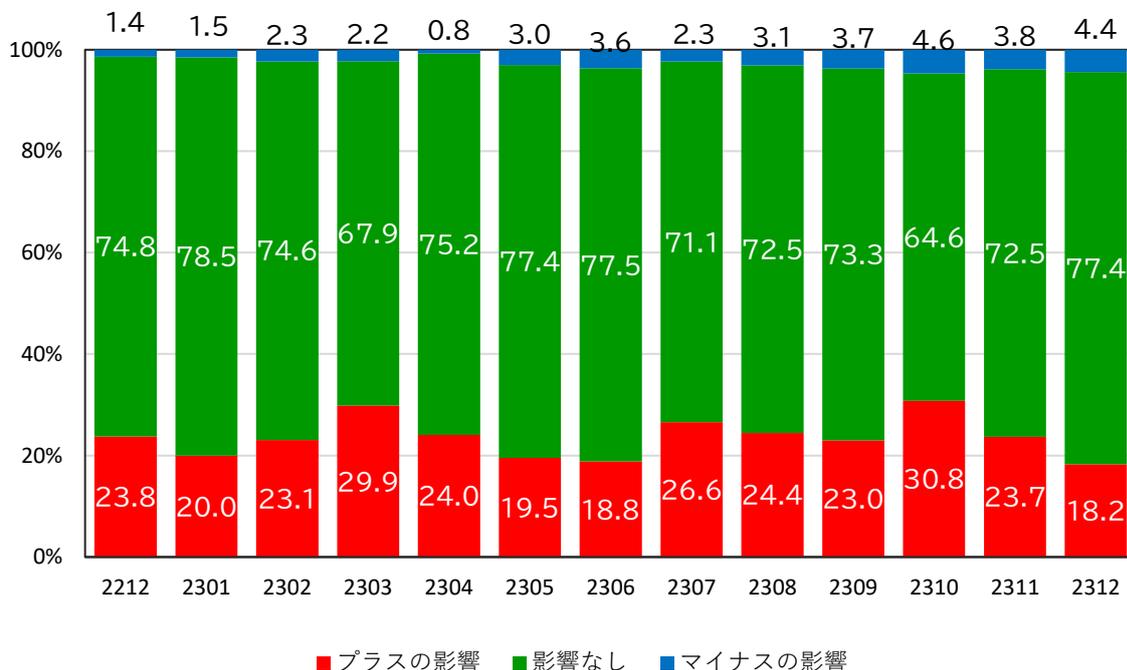


④ 景況感に影響を与えた「外部要因」の項目別の推移

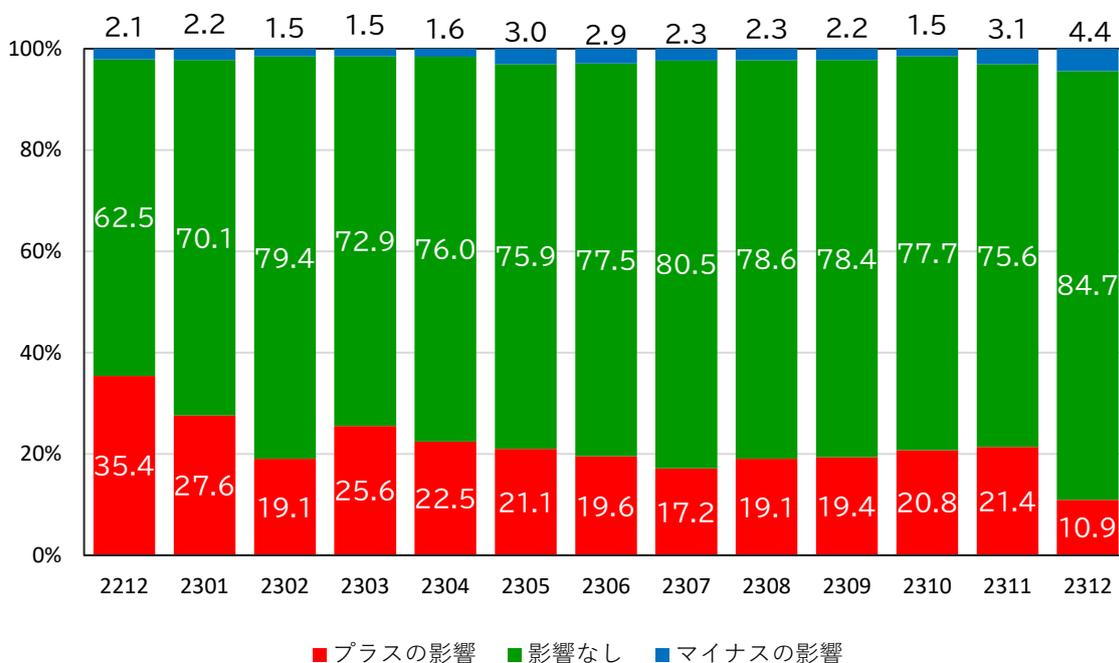
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「エネルギーや食材などの調達コスト上昇」



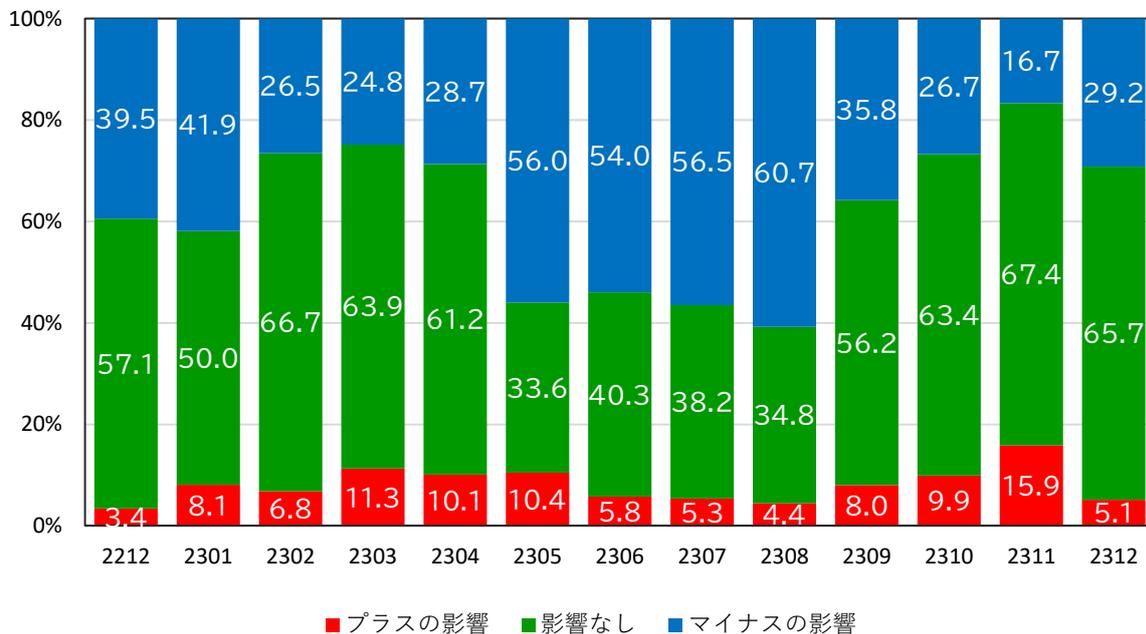
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「自施設周辺でのイベント等の開催」



前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「立地市町による観光施策や経済対策の実施」



前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「天候や自然の影響」



2. 当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し

(1) 業態別・市町別の景況感の見通し

(全体) 景況感の見通しは▼2.9と、冬の閑散期を想定して2か月連続のマイナス

(業態) 観光・体験はプラスの見通しだが、宿泊、飲食店、土産・小売、交通はマイナス

(地域) 静岡市と島田市はプラスに転じたが、残る5市町は前月に続きマイナス見通し

当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し (STI)

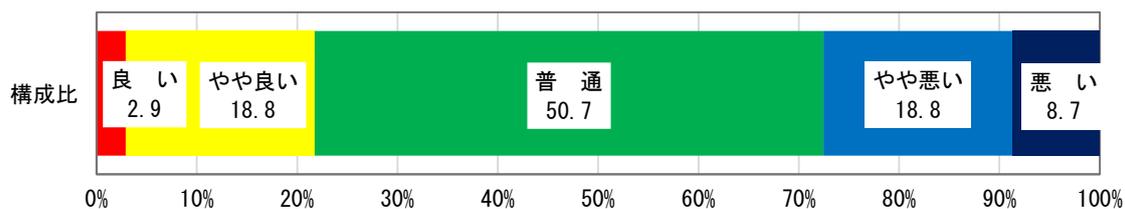
業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
12月・確報	▼ 2.9	+ 4.6	▼ 6.3	▼ 1.9	▼ 6.3	▼ 18.2	± 0.0
11月・確報	▼ 6.7	▼ 7.3	▼ 6.3	+ 2.3	▼ 5.9	▼ 19.4	± 0.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
12月・確報	▼ 2.9	+ 5.1	+ 10.7	▼ 13.2	▼ 18.8	▼ 10.7	▼ 12.5	▼ 19.4
11月・確報	▼ 6.7	▼ 3.0	▼ 5.0	▼ 6.3	▼ 16.7	▼ 6.8	▼ 10.0	▼ 21.9

(2) 回答構成比

- ・「普通」が50.7%と半数を超え、「良い」(2.9%)と「やや良い」(18.8%)の合計は21.7%だった。
- ・「悪い」(8.7%)と「やや悪い」(18.8%)の合計は27.5%。

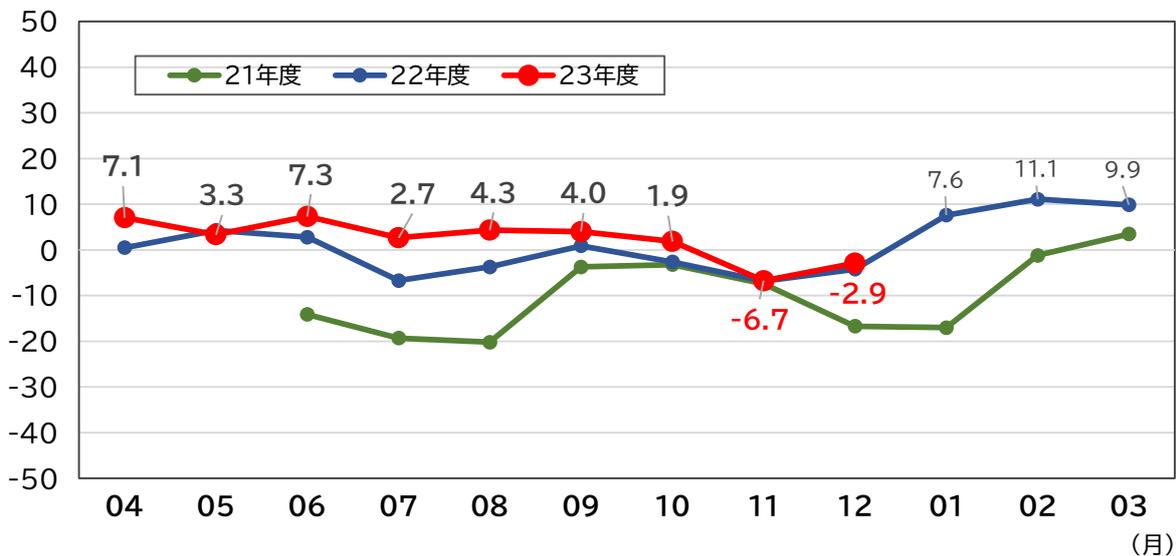
当月と比べた2～3か月先の景況感の見通し



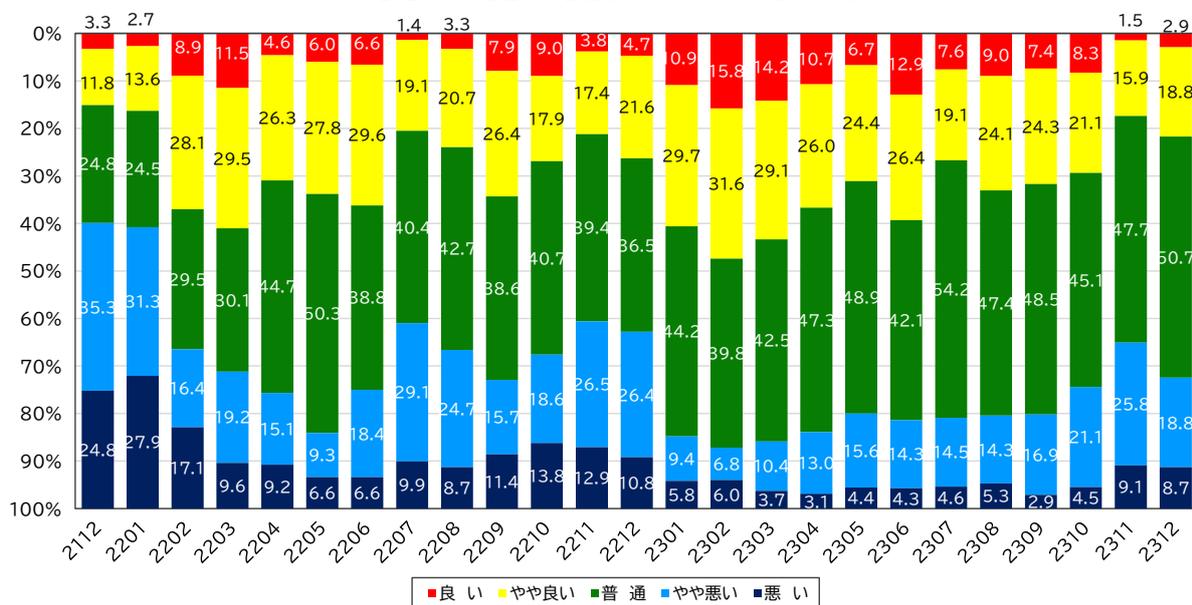
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・景況感の見通しは▼2.9と、2か月連続マイナス。
- ・構成比では、「良い」と「やや良い」の合計が21.7%と前月比+4.3ポイント増加、「悪い」「やや悪い」の合計は27.5%と同▼7.4ポイント減少した。

(指数) 「2～3か月先の景況感の見通し」の推移(5市2町)



「2～3か月先の景況感の見通し」回答構成比の推移(5市2町)



3. 昨年同月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 昨年同月と比べた景況感は+12.5で、前月 (+16.9) から▼4.4ポイント低下

(業態) 5業態がプラスだが、宿泊を除く4業態、前月から指数が低下

(地域) 5市町でプラス、2市町がマイナス、大井川鉄道の運休があった川根本町は指数が大きく低下

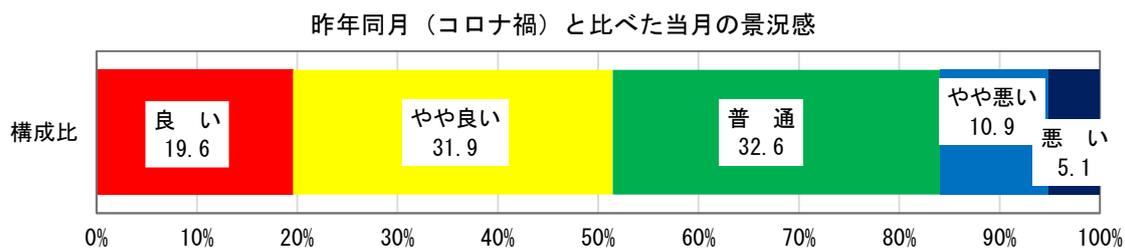
昨年同月（コロナ禍）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
12月・確報	+12.5	+8.2	+15.0	+26.9	+9.4	+15.9	▼25.0
11月・確報	+16.9	+15.6	+13.8	+36.4	+13.2	+22.2	±0.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
12月・確報	+12.5	+18.4	+12.5	+18.4	▼6.3	+10.7	+4.2	▼8.3
11月・確報	+16.9	+22.0	+11.7	+20.3	▼2.1	+2.3	+15.0	+31.3

(2) 回答構成比

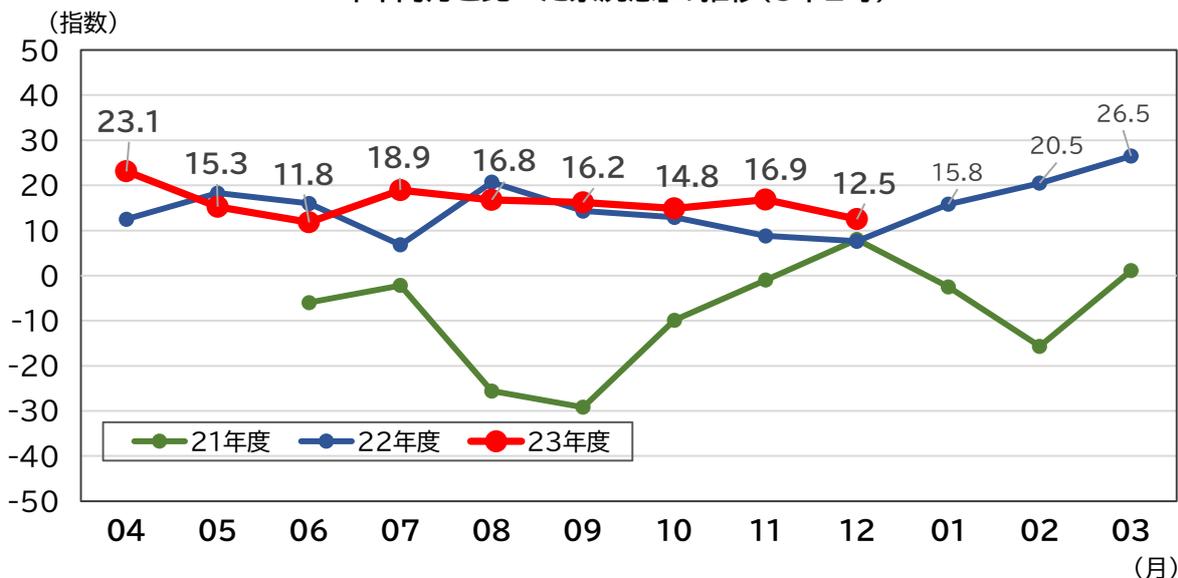
- ・「良い」19.6%、「やや良い」31.9%で、合計51.5%と半数以上が改善判断。
- ・「悪い」5.1%、「やや悪い」10.9%と、悪化判断は16.0%で、全体の2割以下。



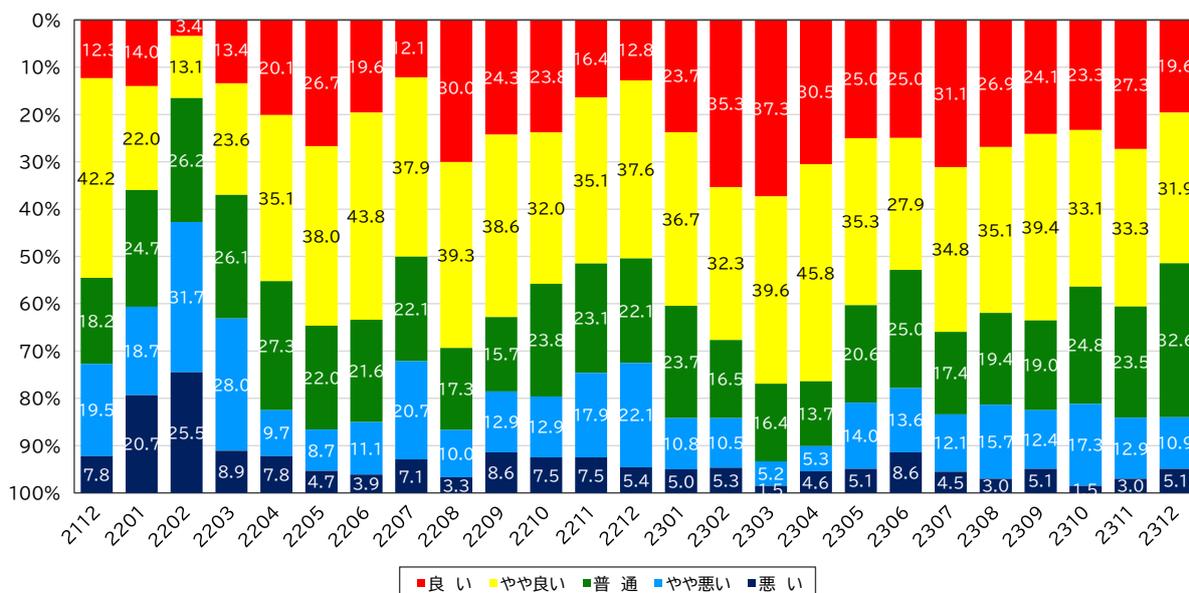
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・ 昨年同月と比べた景況感は+12.5と前月 (+16.9) から▼4.4ポイント低下したが、2022年3月から22か月連続のプラス。
- ・ 「良い」と「やや良い」の合計が51.5%と、前月 (60.6%) から▼9.1ポイント減少し、「普通」32.6%が前月 (23.5%) から+9.1ポイント増加。「悪い」と「やや悪い」の合計が16.0%は、前月 (15.9%) から横ばいだった。

「昨年同月と比べた景況感」の推移(5市2町)



「昨年同月と比べた景況感」回答構成比の推移(5市2町)



4. 2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感

（1）業態別・市町別の景況感

（全体）2019年同月と比べた景況感は▼2.4と、前月から▼3.6ポイント低下し、3か月ぶりにマイナス

（業態）4業態がマイナス、前月に比べてイベント等が少なかった飲食店は、プラスながらも指数が大きく低下

（地域）大井川鉄道が運休している川根本町および藤枝市は引き続き2ケタマイナス

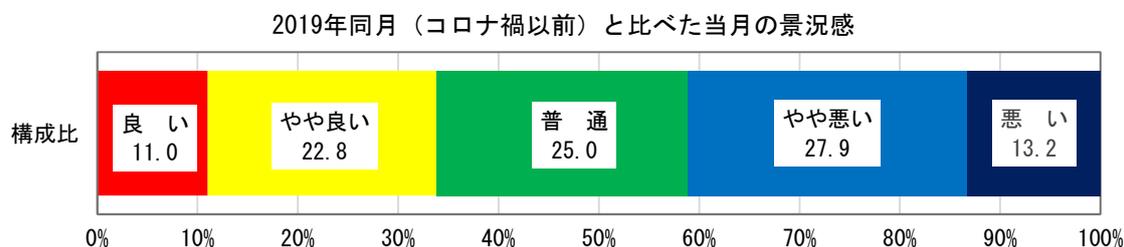
2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
12月・確報	▼ 2.4	▼ 2.1	+ 0.6	+ 5.8	▼ 5.4	▼ 15.9	▼ 25.0
11月・確報	+ 1.2	▼ 2.7	▼ 0.6	+ 31.8	+ 4.7	▼ 11.1	▼ 25.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
12月・確報	▼ 2.4	+ 2.7	± 0.0	▼ 2.6	▼ 25.0	▼ 3.6	+ 4.2	▼ 13.9
11月・確報	+ 1.2	+ 5.5	+ 3.8	+ 1.6	▼ 14.6	▼ 4.5	+ 15.0	▼ 12.5

（2）回答構成比

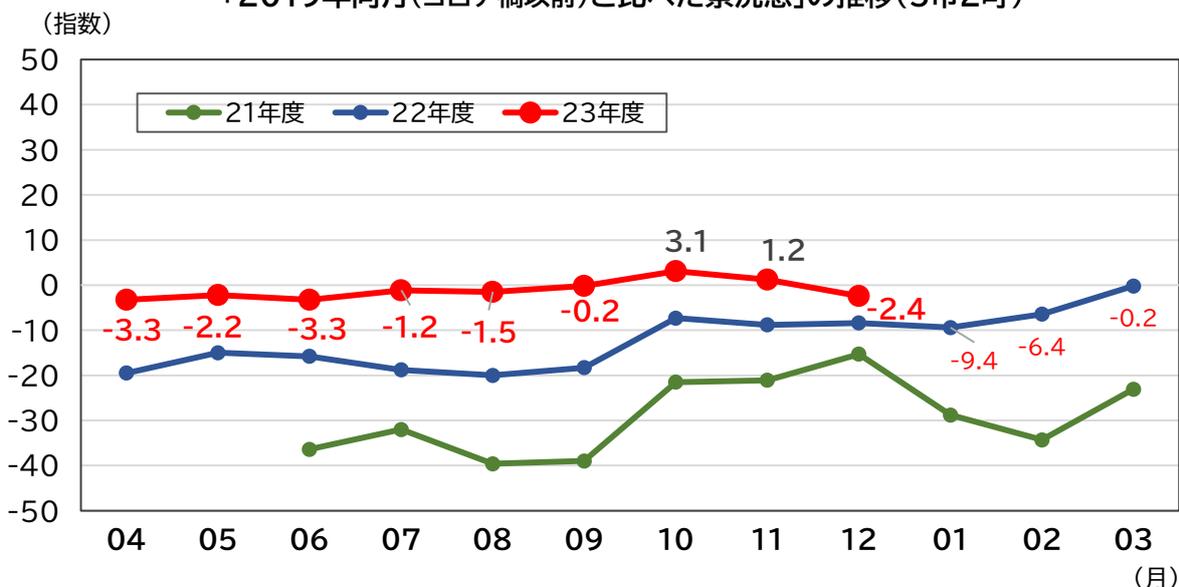
- ・「良い」と「やや良い」の合計は33.8%、「普通」が25.0%、「悪い」と「やや悪い」の合計は41.1%と、判断が割れている。



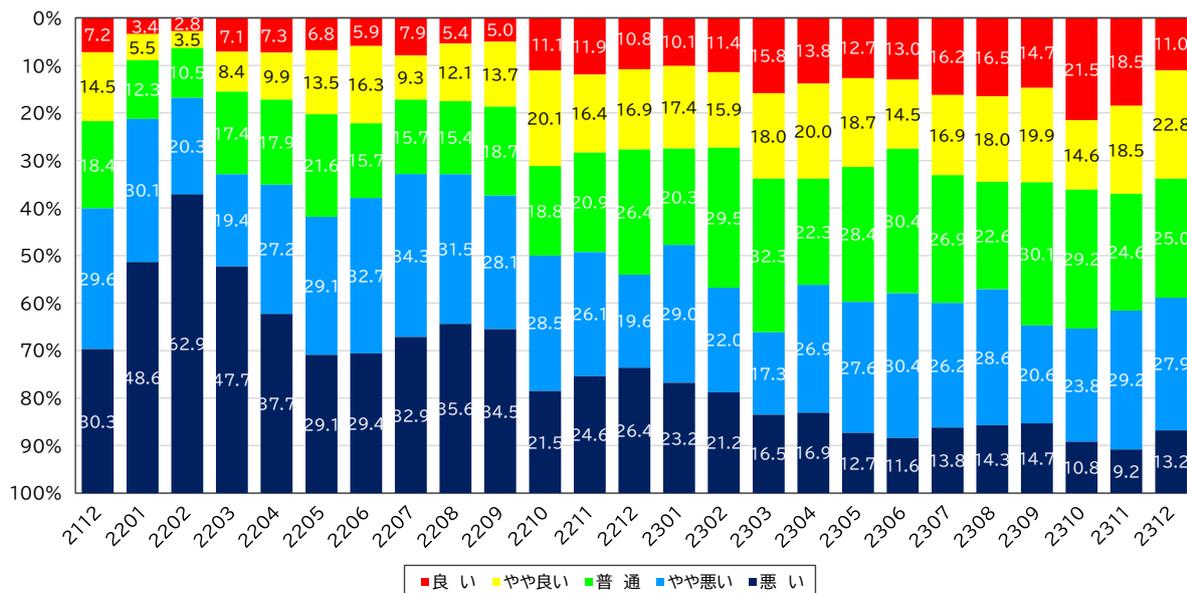
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・2019年同月と比べた景況感は▼2.4で、前月 (+1.2) から▼3.6ポイント低下し、3か月ぶりにマイナスとなった。
- ・「良い」と「やや良い」との合計33.8%が前月比▼3.2ポイント減少し、「悪い」と「やや悪い」の合計41.1%は、同+2.7ポイント増加した。

「2019年同月(コロナ禍以前)と比べた景況感」の推移(5市2町)



「2019年同月(コロナ禍以前)と比べた景況感」回答構成比の推移(5市2町)



(参考)

12月の出来事

	出来事
平年	<ul style="list-style-type: none"> ・12月は、製造業を中心に仕事納めとして28日頃から休みになる会社がある ・晴天の日が多いものの、気温が低く屋外レジャーには不向きな季節 ・気温が下がり薄氷が張る日もある、平野部では木々が色づく
2019年 (コロナ禍以前)	<ul style="list-style-type: none"> ・年末は静岡市梅ヶ島地区や焼津市で宿泊施設の稼働率70～90% ・静岡産業大学の学生が富士山静岡空港周辺のプロモーションビデオを制作 ・静岡鉄道が日本平ロープウェイのゴンドラを刷新
2020年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・大井川地域が農林水産省の「農泊 食文化 海外発信地域」に選ばれる ・Go To トラベルが12/28から停止 ・大井川鉄道が年末年始のSL「かわね路」号の運休を発表 ・12月のコロナ感染者数 1,013人 (NHK)
2021年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・清水港周辺でレンタサイクルを使った周遊促進キャンペーンを開始 ・大井川流域でのサイクリングの魅力を発信するイベント「RIDE OOTIGAWA」が開催 ・焼津市内を中心とした飲食店15店舗で「勝魚かつプロジェクト」がスタート ・清水港に客船「につぼん丸」が寄港 ・12月のコロナ感染者数 109人 (NHK)、27日に変異株 (オミクロン株) が県内で初めて確認
2022年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・「今こそしずおか元気旅 (全国旅行支援)」実施中 (12/27まで) ・「しずおか食バトクキャンペーン」実施中 ・静岡県がAIを活用して観光アプリ内で周遊ルートを提案する事業「しず旅スタンプリリー」を開始 ・大井川鉄道の金谷～家山間が3か月ぶりに運転再開 (家山～千頭は不通のまま) ・12月のコロナ感染者数 120,659人 (新基準、NHKがまとめた静岡県等の公表値)
2023年 (コロナ後)	<ul style="list-style-type: none"> ・大井川鉄道が、前月の事故発生を受けて一部列車の運行取りやめ ・12/15～県中部エリアの製茶問屋やカフェ24店舗で「するがヌーン茶」を開催 ・12/17、静岡市で大河ドラマ「どうする家康」の最終回のPV開催 ・12/23～、静岡市葵区の葵スクエアで6年ぶりにスケートリンクをオープン ・12/25～、川根茶の御朱印帳「川根茶飲帖」を販売開始

12月の気象及び休日

	平均気温 (°C)	最高気温 (°C)	最低気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (h)	土日祝日 (日)
2019年12月	11.2	16.0	7.0	110.0	161.7	9
2020年12月	9.4	14.6	4.8	12.0	214.9	8
2021年12月	9.5	14.4	4.6	92.0	229.7	8
2022年12月	8.9	13.9	4.5	33.5	225.7	9
2023年12月	10.3	15.6	5.7	86.0	214.7	10

※…気象データは静岡市（静岡地方気象台）

12月のガソリン価格

	ガソリン価格※ (円/L)	前年比 (円)
2019年12月	148.9	+ 1.8
2020年12月	135.2	▼13.7
2021年12月	164.0	+28.8
2022年12月	167.3	+ 3.3
2023年12月	175.7	+ 8.4

※…各月最終週の静岡県のレギュラーガソリン現金価格

資料：資源エネルギー庁ホームページ